

2025/09/25

2025伊丹国際クラフト展「ジュエリー」受賞作決定！

ひさじま りょう

大賞は久島 涼さんの作品「subtleties of mind」

平素は市立伊丹ミュージアムの企画運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

先日行われました「2025 伊丹国際クラフト展『ジュエリー』」の審査結果及び展覧会情報についてご案内させていただきます。

情報掲載につきまして、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1989 年に始まった伊丹クラフト展は 1998 年に伊丹国際クラフト展としてより大きな公募展に切り替わり、主題を「ジュエリー」「酒器・酒盃台」として交互に開催して参りました。市立伊丹ミュージアムに統合して 2 回目の「ジュエリー」をテーマにした本年。国内外より多くのご応募があったことに感謝しております。世界 27 ヶ国 302 作品（うち海外 155 作品）の応募の中から 98 作品（うち海外 65 作品）の 381 点が選出されました。

大賞に選ばれたのは、東京都在住のジュエリー作家、久島涼さんによる作品「subtleties of mind」。真鍮の薄さによって強度がありつつも軽く、金属でありながら折り紙のようでもあり、やわらかさを醸し出すフォルムの美しさが際立つ作品です。彩色や大きさのバリエーションの展開も想定でき、いくつも身に付けられるジュエリーとしての可能性もあると議論がはずみました。素材の可能性を存分に引き出した技術と、作品に込められた作家性が高く評価されました。

その他の入賞作品も台湾や韓国、イスラエルやドイツの方による、様々な素材を確かな技術力で活かし、新たなジュエリーの可能性を感じさせる作品が選出されました。本展を通して、ジュエリーの奥深い表現を、驚きとともに楽しんでいただければ幸いです。

【審査員】（50 音順）

河原林 美知子 ファイバーアーティスト／成安造形大学 客員教授
小清水 漸 彫刻家／京都市立芸術大学 名誉教授
コンドウ ヒトミ ギャラリスト／gallery C.A.J.
佐藤 ミチヒロ ジュエリー作家／大阪芸術大学 工芸学科金属コース 客員教授
関 昭郎キュレーター／アルビオンアートジュエリーインスティテュート首席研究員
松島 さくら子 漆造形作家／宇都宮大学 教授
LEE Sungyeoul 金工作家／国民大学校 金属工芸ジュエリー学科長・准教授（韓国）

【入選作品展】

会 期：2025 年 11 月 15 日（土）～12 月 21 日（日）
月曜休館（ただし 11/24 は開館、11/25 は休館）
会 場：市立伊丹ミュージアム 展示室 6（入場無料）
表彰式：2025 年 11 月 15 日（土）

主 催：市立伊丹ミュージアム

〔伊丹ミュージアム運営共同事業体/伊丹市〕

協 賛：株式会社光陽社、佐竹ガラス株式会社、株式会社田中直染料店

後 援：兵庫県、一般社団法人総合デザイナー協会(DAS)、
公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会(JJDA)、
株式会社ベイ・コミュニケーションズ、伊丹まち未来株式会社



大賞 久島 涼
「subtleties of mind」真鍮・油性塗料

なお、情報に関する確認・取材申込・写真提供などにつきましては、伊丹国際クラフト展 事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

連絡先 市立伊丹ミュージアム 伊丹国際クラフト展 事務局 担当：大江

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20

TEL 072-772-5557 FAX 072-772-5558 URL <https://itami-im.jp/> E-mail crafts@itami-im.jp